

平成29年度
地域の“まちづくりびと”養成講座(入門編)

まちへイツボふみだそう！

3年後、私たちが過ごしたいまちこれからのまち

第4回

「ジブンゴトで
プレゼンしようよ」

日時:平成29年8月19日(土)
時間:13時30分~17時30分
場所:名古屋都市センター
11階ホール



「平成29年度地域の“まちづくりびと”養成講座(入門編)」の最終回となる第4回目を、名古屋都市センター11階ホールで開催しました。

【前回の振り返り＆アイスブレイク】

最初に本日進行役の「きたやん」から知つて良かったこととして、「人の話を聞く」ことから学びを得て、人付き合いにも大変役立っているとの話と今日のスケジュール確認がありました。

改めて講師から、前回がお休みだった人へのフォローと、受講者へのおさらいを兼ねて、講座内容の振り返りを行いました。

その後、「きたやん」により、あらかじめ書かれた人型と籠の絵を描いた用紙が配されました。その中にお題にそつて絵を描き、時計回りに隣の人に回しながらお題に合わせて描き足していくといったアイスブレイクをしました。籠の中にはフルーツや野菜などが色とりどりに描かれ、人型には服を順番に着せるよう時計回しに追記していくと、それぞれの個性を生かした楽しい絵になりました。絵心がある人・個性的な人それぞれが入り混じる絵ができ、楽しいアイスブレイクで絵を描く準備にもなりました。



人形に書き込み
ちやつて(ーー)!!



★グループワーク

(1) 【紙芝居を作ろう】

3年後自分達が過ごしたいまちはどんなまちか、その為に自分ができる事はなにかを必ず一つ入れる紙芝居をつくる。(約10枚)

前回のまち歩きから、自分達が過ごしたいまちが見えてきたので、それを踏まえて紙芝居を交えながら自分達が過ごしたいまちをイメージして紙芝居をつくり、さらにその為に自分ができる事を各自考えるテーマで、それぞれグループでワークショップをし、90分後各グループで発表しました。発表後は参加者全員が、それぞれに良かった所を褒め合う「褒め褒めカード」を付箋に記入し、発表が終わったチームの紙芝居に「褒め褒めカード」を張り付けていきました。

【発表】

【1班 まちづくり劇場第1幕 こんにちは】

「知らない人に声をかけづらいがどうしたらいいか。」を問題提起した。解決策は、「よってこ茶屋」を作り、赤ちゃん、お母さん、お婆さん、お爺さんの世代交流できる場所をくる。こうした取り組みにより、個人個人がつながり、挨拶も自然にできるようになる。



【2班 ゆるーいとのつながり】

「3年後、20年後にどんなまちに住みたいか」を考える。ゆるくつながっていけるゆったりした生活に憧れる。そこでの提案は「みんなで作る喫茶店」。気の合うグループ同士がゆるーく繋がっていける「まんぶく茶屋」のような喫茶店を作りたい。



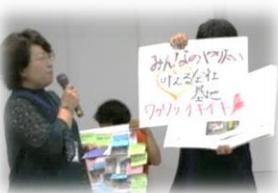
【3班 こころ安らかになる面白くなるまち】

街の中で人がいつも交流して、知らない人同士がカフェでお茶している「まんぶく茶屋」があり、花いっぱいの街にしたい。古いものと新しいものが融合している面白い街を目指して！提案するまちは「神社タイプの集合住宅」。花いっぱいのまちで、心豊かに過ごしながらメンバーの家を訪ね歩く！そんな街づくりをしたい。そのために市長になります！



【4班 みんなのやりたいをかなえる会社】

人ととのネットワークの中心で情報を発信していく事から、会社を創りみんなのやりたい事を役割分担してまちづくりをする。人材部長はまちづくりの経験者を発掘。営業部長、デザイナー、FM局のアナウンサー、経理担当などそれぞれがまちづくりに貢献し、クラウドファンディングで街に還元していく。3年後は次世代につなげる。他の地域もつながる人材を育てたい。



(2) 【発表後の各班の感想・報告】

1班:皆さんからの「褒め褒め」コメントが嬉しかった。練習より本番が良くなつた。

2班:時間が足りず練習不足だったが、ゆるい繋がりが見てる方に伝わって、共感したコメントも頂けたので良かった。

3班:制作の時間不足だったが、話し合いからの紙芝居づくりは完成してからの感動があった。ストーリー仕立てで話が分かりやすかったとコメントを頂けたのはうれしかった。

4班:会社形式で役割分担できて、実際にまちづくりのイメージができてやる気が湧いてきた。

(3) 【円になろう。私の「これから宣言」！】

これまで受講したまちづくり養成講座の修了を踏まえて、自分はこれからどうしていきたいかの宣言を紙に記入してもらいました。一人でも誰かとでも、何かをしたいと思ったことを記入し、これまでの講座の感想と合わせ、「これから宣言」の発表をしました。

(宣言)「まちづくりについて考え、自分の住む町に戻って取り組みたい」「回を重ねていくうちにまちづくりに興味が湧いてきた」「同じ目的を持った人達と繋がっていきたい。自ら行動し、発信できる人になる」「多世代と交流ができる、聞いた意見を今後の参考にする」との前向きな宣言で盛り上がった。

振り返り＆まとめ＆終了証授与

講師から、これまでの4回の講座について振り返りがありました。今後も養成講座で経験したことや学びを少しでも生かし、皆さんのがまちづくりに繋げていく事を期待しています。との挨拶で締めくされました。

【藤井課長の挨拶】

片平学区関係者の皆さん、講師の三田さん、まちづくり人のみなさんありがとうございました。

今回の養成講座は、まちづくりの興味はあってもなかなか一步を踏み出す勇気が無かった人にも、分かりやすい講座だったと思います。皆さん的好きなことや興味があることを生かしつつ、仲間を作っていくことで、仲間とサポートし合い苦手な部分も補えることが出来ると思います。皆さんの近いところからでも仲間とまちづくりに関わつていただけると嬉しいです。

今後まちづくり活動をされる際に、困ったことや相談をしたいと思った際には都市センターがサポートします。何事もなく4回終了して良かったです。皆さんお疲れ様でした。

【川口事業部長より修了証を授与】

基礎コース受講者より50音順に修了証を授与しました。

【その他案内・告知】都市センターからで、まちづくり人の登録、メールマガジン登録の説明をし、受講者同士の交流に利用するメーリングリストの登録案内をしました。名古屋市からは「地域まちづくりガイド」を配布、まちづくり活動にあたっての登録制度の案内。

【みんな仲良く記念撮影】



担当者兼カメラマン
のオニさん

